

The Order Backbone
Realtime Network
Communication System
(TOBRNCS)

有限会社 グッドロッツ

TOBRNCS

3階層構造による優れた安定性

本当に安定したシステムは、トータルな高性能の追求から生まれます。高性能を実現した TOBRNCS システムは各機能をコンパクトにまとめた3階層 (ClientAP、LGCA、LH) 構造。万が一障害が発生した場合にも障害発生個所のみ切り離し、運用を続けることができます。

クラス最速の処理スピードを実現

TOBRNCS システムはより高レスポンスを実現するため今までの概念を越えた非同期リアルタイム処理方式を採用。併せて独自開発の技術により、障害に対するリカバリ性能も高いレベルで確保しています。また、更新情報をすべてオンメモリに格納して動作するため、プログラムの起動やデータの更新処理は超高速です。もちろん利便性を考えデータはDBにも格納。各データは簡単に、そして柔軟に取り出すことが可能です。

統一ユーザーインターフェースを実現

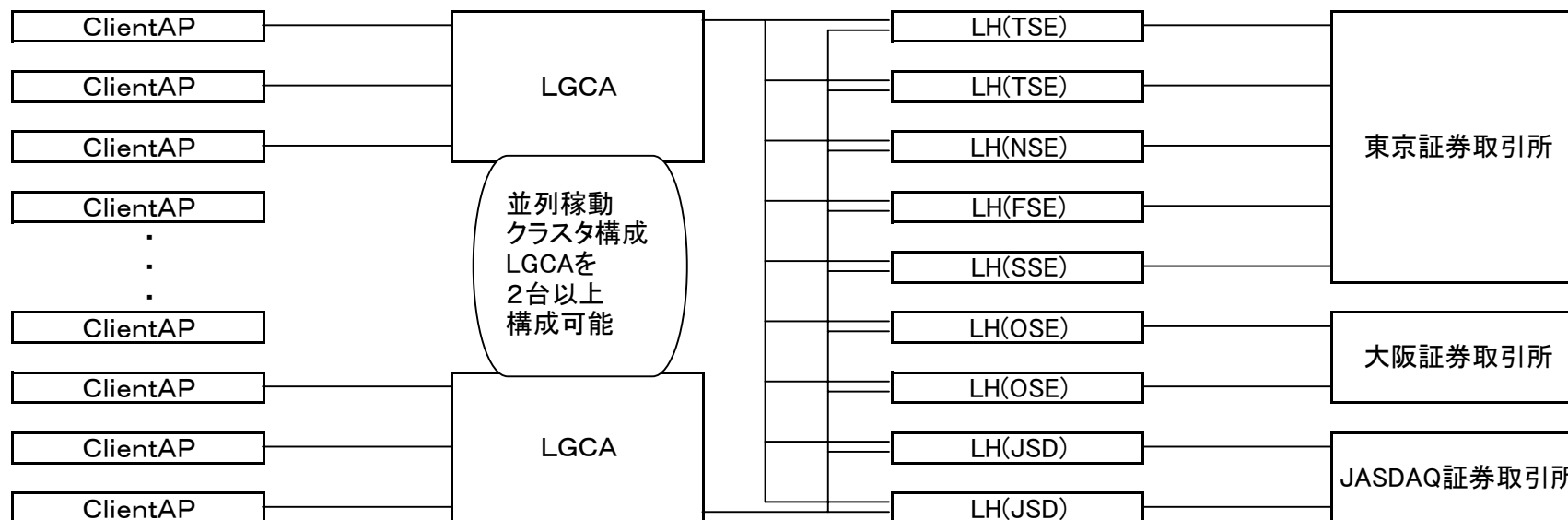
TOBRNCS システムは単一のインターフェースで各市場にアクセスが可能。このため、ユーザーシステムの開発が短期間で楽に行えるようになりました。ユーザーAPIにはUNIX標準のC言語をはじめ、Visual Basic用、Perl用も用意。既存のアプリケーション等にAPIを追加することで、手軽に接続することができます。API(関数)の数は約10とシンプルでかつ分かりやすくしました。動作環境は安定性が高い評価を得ている Solaris はもちろん、話題の Linux でも完全に動作します。

接続先市場の仕様変更は敏速に対応

市場の接続仕様変更などによるプログラムの変更を回避するため市場電文データのマッピングをプログラムと分離。マッピングで対応できる変更はプログラムの入れ替えが不要なため、動作確認テストは変更された電文の送受信確認のみで完了。

基本的階層モジュールの働き

(1) 基本構成



ClientAP

LGCA

(LineGatewayClusterApplication)

ユーザシステムまたはユーザアプリケーション、またはインターネット接続G/Wなど
本システムでは複数台のマシン上でLGCAをクラスタ起動し、万が一1台のLGCAマシンが故障した場合にも、ClientAPは他のLGCAに接続することで継続し注文入力などを行うことができます。
また、基本的に複数台のLGCAは同じ情報を持つため、1台のLGCAのマシンが破損した場合、運用中は該当LGCAを切り離すことで継続的に運用し続けることができます。
クラスタシステム対応し、高い可用性を実現しています。最悪LGCAの保存情報がなくなった場合、市場からデータを再送させることにより情報を復旧します。

LH(LineHandler)

LHの障害時は該当LHを切り離し運用継続できるように設計しています。
障害原因となる問題が解決し、該当LHを再起動することで、再度システムに組み入れ使用することもできます。

注)各部の機能を多重化して、さらの高い安定性を求めることも可能です。

- ・株取引の受発注システムとして画期的な技術(特許出願中)を開発。
- ・柔軟にシステムを構築させることが可能な、他に類を見ない高い拡張性を特徴。
- ・システムの中枢を3階層に分離し、その中で発生した障害に対しては障害発生個所のみ自動的に切り離し、運用を続けることが可能。
- ・最小の保守コストでノンストップ24時間の連続運転が可能。

郵便番号 135-0007 東京都江東区新大橋2-18-1-701 有限会社グッドロット
<http://www.goodlots.co.jp/> <mailto:sales@goodlots.co.jp>